

東京すくわくプログラム4

テーマ 季節を感じる（秋の星座）

日時 2025年2月18日

対象 4歳児

今週プラネタリウムを見に行くので、星に興味をもって絵本などを見る子供の姿がありました。そこで、星をつなげて星座になることを知りました。

活動内容

まず、スペースシャトルと宇宙飛行士の写真を見て、何か知っているかを聞きました。その後、映像で、国際宇宙ステーションの内部やそこで活動している宇宙飛行士の映像、そこから見た地球の映像を見ました。その後、12星座の写真を見て、星をつなげて星座ができることを知りました。子どもが自分の誕生日を知っているのかを確認し、それぞれの顔写真の横に星座をつけたカードを見せて、どの星座が多いのか、どれが少ないのかを質問し、子どもが答えました。

子どもの様子

宇宙の話をする、子どもの中から、「宇宙では、ふわふわして体が浮くんだよね。」「宇宙には、空気がないんだよね。」という声が聞こえてきました。地球を見て、「青いのはなに?」「どうして海の上に島が浮かぶの?」という質問がありました。また、国際宇宙ステーションについて知っていた子どもも多かったです。

星座については、誕生月の星座で、どれが多い、少ないから、全部でいくつ? など数や数字について聞いてみると、よくわかっている子どもが多かったです。

活動の振り返り

子ども達は、宇宙ステーションのことを知っている子どもが思いのほか多かったです。家で話をしたり、映像を見たことがあるのではないかと思います。ま

た、地球について、青いのはなぜ?とか、何故海に島が浮かぶの?とか、子ども達が気付いた質問が良く考えているなあと思われる内容のものがあったことに驚きました。

